

いつもありがとうございます。本業のほかに司会、俳優、歌手、作家など何かと多才な芸人さんたち。競争の激しいお笑い界で生き残っている芸人さんたちの共通点は「研究熱心」だそうです。他人のライブに足を運び、旬のネタや魅力的なトーク術を分析し、そこに自分の持ち味をプラスしてオリジナルにもっていく。商売の参考にもなりそうですね。

痛快! えだまめ君 画: ほりひろみ



知っとこ! 「税務のマメ知識」

【ゴルファー保険の保険金は課税される?】

あるデータによるとプロゴルファーがホールインワンを出す確率は約3700回に1回だとか。ですからアマチュアゴルファーにとってホールインワンは、夢のような話です。多くのゴルファー保険では、こうしたホールインワンやアルバトロスを達成した場合に行う祝賀会などにおいて、契約者が負担した費用が保険金の支払い対象になっています。またゴルフ場やゴルフ練習場などにおいて、競技や練習中などに偶然の事故によって他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊した場合、さらに自分自身がけがをしたときやゴルフ用品の盗難、ゴルフクラブの破損などにおいても保険金の支払い対象になります。では、保険金を受け取った際の税金の取り扱いはどうなるのでしょうか。ゴルフ場で競技中に他人にけがをさせてしまい、その損害賠償に充てるために契約者が受け取った保険金やゴルフ用品の盗難、ゴルフクラブの破損などに対して支払われる保険金については課税されません。ただし、ホールインワンなどを達成したことにより受け取る保険金については、一時所得となり課税の対象になります。この場合、受け取った保険金から支払った保険料は経費として控除できますが、祝賀会などの費用は控除できません。もちろん個人事業主が支払ったゴルファー保険の保険料は必要経費とはなりません。

「iDeCo (イデコ) ~個人型確定拠出年金~」 No. 3

社労士 Misao のマメ知識

前回は掛金の全額所得控除について取り上げましたが、今回は二つ目の税制優遇である**運用益の非課税**について見ていきたいと思います。

なんで運用益?と思われるかもしれませんが、確定拠出年金は、自分の毎月の掛金を、自分で選んだ運用商品で運用し、その成果を将来受取るものです。つまり、運用状況等によっては、必ずしも積み立てたお金が増えるわけではなく、減ることもある制度なのです。運用商品は自分で自由に選ぶことができ、いつでも変更が可能です。商品によってリスク、リターンの度合いが異なりますが、銀行や証券会社、保険会社が商品を揃えており、組合せ等も自分の希望に合わせて変えることができます。

自分で資産を運用することに慣れていない方も多いと思いますが、自分の「将来」のために自分の資産を運用することの必要性が出てきているのではないのでしょうか。

社員のひとこと日記

2017年が始まってから早1月が経過しましたね。正月からハイペースで暴飲暴食を繰り返したせいで体重が増加したというお仲間(?)もたくさんおられると思います。(ちなみに私は人生で今が一番ピークです)運動しよう!と、常々思っているんですが1度帰宅するともう出たくなくなってしまう・・・。

というわけで日常的に鍛えられる方法(腹筋)を調べましたので紹介したいと思います。

①常に腹筋に力を入れる

・・・少し呼吸が苦しくなりますがこれを続けたら効果がありそうな気がします。

②ドアを開ける方法を変える

・・・腕を使うのではなく、肘を曲げずにお腹を使って開けるそうです。そんなにドアを開ける機会って多くないので効果なさそうですね。

③胸式呼吸

・・・簡単に言えば「息を吸い込むときに胸を膨らませ、吐くときに胸を縮めさせる」呼吸法だそうです。

以上です。皆様もぜひやってみてください!



春日野

365日が楽しくてたまらない!「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【運を良くする方法】

日本を代表する大物コメディアンKさんがまだ見習いだった頃のこと。演出家が「才能がないからやめた方がいい」とKさんを突き放したとき、「Kは才能がないけれど誰よりもいい返事をする。それだけで劇団に置いてやってくれ」とかばってくれた先輩がいたそうです。後日、Kさんを酷評した演出家が「この世界(芸能界)では、才能がなくてもたったひとり応援してくれる人がいたら必ず成功する」と言いました。要するにその演出家は、「こいつをやめさせないでくれ」と応援してくれる先輩がいるのだから頑張れとKさんにエールを送ったのです。「演技は努力しなくていい、性格を努力しろ」というのはKさんの言葉です。競争の激しい芸能界で生き残っていくには芸よりも先に性格や人格を磨け。成果や実力で勝負するのはまっとうなことだが、仕事の出来はそこそこでも、応援してくれる人がいて引き立ててもらえたら成果や実力はあとからついてくる。Kさんが自身の経験から得た学びには商売にも通じる大事な要素があるのではないのでしょうか。才能や実力や実績があっても、人からの引き立てがあるかないかで商売の展開は大きく変わるでしょう。日頃から多くの人にかわいがってもらっている人が何か始めたと聞けば、誰もが自然と「あの人ならきっと成功するよ」と思うでしょうし、逆の場合は言うまでもありません。Kさんの言葉を借りれば「応援してもらえる性格」かどうかということです。

よく「運が良い」とか「運が悪い」とかいますが、実際は自分の性格に見合った出来事と巡り合っているだけではないのでしょうか。「運」を「性格」に替えて考えてみると分かります。性格とはつまり考え方、行動、反応の仕方、態度の示し方、感情の持ち方のこと。今の自分は人から応援してもらえる考え方や行動をしているだろうか。人に引き立ててもらえる商売の在り方をしているだろうか。性格に良くないところがあるのなら「応援してもらえる性格」になるように努力すればいい。それが自分で自分の運を良くする方法なのではないのでしょうか。

